

第68回

市民と市長の

『青空』タウンミーティング

【テーマ】
また来たいまち吉祥寺へ
～あなたのアイデア教えて

報告書



○期 日 平成 29 年 5 月 14 日
○会 場 コピス吉祥寺ふれあいデッキこもれび

武 蔵 野 市

ま え が き

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」「双方向」で、地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。

実施方法は、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が企画・運営方法を協議し、協働で実施する「地域別タウンミーティング」、テーマを設定して、そのテーマの関連団体にご協力をいただきながら実施する「テーマ別タウンミーティング」、そして来街者の方でも気軽に参加していただけるよう屋外で実施する「青空タウンミーティング」がございます。

今回は、休日の吉祥寺のまちなかで「第68回市民と市長の青空タウンミーティング」を開催し、吉祥寺の魅力や課題について話し合いましたので、その結果を報告いたします。

今後も、市内の様々な場所で、タウンミーティングを開催していくことにより、さらに多くの意見交換を行ってまいります。

武蔵野市長 **邑上守正**

概 要

1. 日 時 平成29年5月14日（日）
午後1時30分～3時30分
2. 場 所 コピス吉祥寺ふれあいデッキこもれび
3. 主 催 武蔵野市
4. 協 力 むさしの - FM
5. 参加者数 約80人（立見者も含みます）
6. 主催側出席者 市長 邑上 守正
7. 司 会 むさしの - FM 宮原 靖子
8. 当日のプログラム オープニング ミニステージ



「ナナコロビ☆ヤオキ」

「Bottop」

第1部 タウンミーティング

テーマ また来たいまち吉祥寺へ～あなたのアイディア教えて

第2部 ミニステージ 「ますかけ」



目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1) 開会のあいさつ	1
(2) また来たいまち吉祥寺へ～あなたのアイデア教えて をテーマにした意見交換（要旨）	
1. 吉祥寺の魅力について.....	2
2. アーケードの活用について.....	3
3. 商業の活性化について.....	4
4. 喫煙について.....	5
5. 大道芸人について.....	6
6. 学生の居場所について.....	7
7. 市民団体支援について.....	8
8. 子育て支援について.....	8
9. ごみ対策について.....	10
(3) 閉会のあいさつ	12
2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針.....	13
3. アンケートでいただいた感想.....	16

— 付属資料 —

第68回「市民と市長の青空タウンミーティング」ちらし

1. 発言の要旨

(1) 開会のあいさつ

【市長】

皆様、こんにちは。武蔵野市長の邑上でございます。

日頃から吉祥寺をご利用いただいている皆さん、ありがとうございます。今日は、この場所を借りての、1年ぶりのタウンミーティングとなりました。68回目ということでもあります。いろいろな場所でタウンミーティングを行っておりますけれども、今日は街角で、誰でも飛び込みOKという形で、この吉祥寺のまちが、どのようにしたらもっと魅力的になるのか、そんなテーマで意見をお聞きしたいと思っております。

68回目となりますと、参加された方が延べで約5,000名となりました。私が市長になって12年ですけれども、やはり市民の皆さんの声というのは原点でありますので、これからもこういう形で皆様の、あるいは武蔵野を愛してくれる方、吉祥寺を愛してくれる方、利用いただいている方の多くの声を聞きながら、よりよいまちづくりに活かしていきたいと思っております。

今日は、短い時間ではありますが、どうぞ、どしどしと活発なご意見をお願いいたします。



(2)「また来たいまち吉祥寺へ～あなたのアイデア教えて」をテーマにした意見交換 (要旨)

1. 吉祥寺の魅力について

【ご意見】

神奈川県平塚市から来た。東京オリンピックが差し迫っているので、武蔵野市に一番深くかかわっている市長が考える、海外の方に今一番お勧めの観光スポットを教えてくださいというのと、観光振興や地域の活性化につなげるために武蔵野市でどのような取り組みをされているかというのを教えてください。

【市長】

今も、この会場の前を歩いている方の中には、多くの外国の方がいらっしゃいます。数年前までは、中国の方が多く、周辺のドラッグストアでいわゆる爆買いをしていただいたのですが、最近はそういう傾向が見られずに、いろいろな外国の方が結構ファミリーでいらっしゃっています。

吉祥寺のスポットというのは、いろいろあるので、ここだというのはなかなか言いにくいですが、歩いて楽しいまちというのは一つのコンセプトなので、様々なところをめぐっていただく、例えば公園、大きなお店、小さな個店、そういうところを歩いていただければ、楽しんでいただけたらと思っています。

最近の一番のスポットは、はな子像です。昨年亡くなったはな子の銅像が完成し、5月5日に吉祥寺駅の北口に設置しました。多くの方に来ていただき、写真を撮っていただいているので、これから待ち合わせスポットとしていいのではないかと考えています。井の頭線の、渋谷は忠犬ハチ公、吉祥寺ははな子ということで、ぜひ、ご利用いただきたいと思います。

あわせて、これから東京オリンピック・パラリンピックに向けてですが、一つは、武蔵野市は、ルーマニアのホストタウンになっています。ルーマニアとは、もう25年いろいろな交流をしていますけれど、それがきっかけとなってホストタウンに認めていただいています。



はな子像

ですので、ルーマニア大使にも来てもらったし、来月、ルーマニアのラグビーの代表チームが日本の代表チームと日本でテストマッチをするので、ルーマニアを応援しようと、今、ルーマニアの応援団を募集しています。ただし、場所が熊本なのでちょっと遠いのですが、ぜひ一緒に応援に行きたいと思います。熊本で試合をやるというのは、被災地復興支援も兼ねています。

2. アーケードの活用について

【ご意見】

提案だが、吉祥寺にはアーケード街がたくさんあるが、1階より上はほとんど利用されていないので2階以上の空間を活用したいと思う。例えば、今は5月でこいのぼりの季節なので、これを風がなくても泳がせるようなことを考えている。

ほかにも道路を川に見立てて、川渡しのこいのぼりにしたいと思う。アーケード街は柱がずっと続いているので、柱を1本につき幾らという値段で貸し出す。そこにこいのぼりならこいのぼり、またはタイとか、フグとか、どんな魚でもいいが、泳がせたい。それも、小さなものじゃなくて、1メートルから2メートルぐらいの魚を泳がせたい。

魚は、武蔵野市には武蔵野美術学園があるので、デザインをしてもらって、それを布に転写して作り、泳がすということをやってみたい。

そのこいのぼりは、誰が買うかというところ、ご両親とか、おばあちゃんとか、おじいちゃんが買って、それを一定期間泳がせて、終わったら、各自の家に持って帰ってもらう。

今、こいのぼりはどこに行ってもあまり泳いでいないので、これをぜひ、実現したいと思っている。

【市長】

アーケードは、サンロードとかダイヤ街とか、雨降りのときはすごくいいですね。でも、晴れたときにはアーケードのないところもまた青空でいいのではないかと、その組み合わせが吉祥寺の魅力の一つだと思っています。

ご指摘のとおり、今商店街は、1階は道路と一体的ですので、すごくにぎやかなお店が展開できてお客さんも多く売上も上がるけれども、上に行くほどなかなか行かないという課題があって、上のほうの階はテナントが入りにくいという課題もいただいています。

お店の利用もさることながら、先ほどのご提案では、空間を利用してもっとにぎやかないろいろな工夫ができるんじゃないかなということで、一つのアイデアでこいのぼりならぬタイのぼりとか、フグのぼりとか、スポンサーを募っているいろいろやったらおもしろ

いのではないかというアイデアだと思いますが、このアーケードというのは商店街の持ち物なんです。都も市も補助を出していますが、基本的には商店街の管理ということなので、商店街の何らかのイベントとコラボをしてみると効果的ではないかと思います。

機会を見て、アーケードを利用したイベントなり、展示なり、そんな提案がありましたということは、ぜひ、商店街にお伝えしていきたいと思います。



いろいろな工夫をすることによって吉祥寺の魅力がまた増すのではないかなと思います。

【司会】

ありがとうございました。吉祥寺はいろいろなアーケードがありまして、確かに、私たちがお買い物をしていると、1階には目線が行きますけれども、なかなか2階に行かないですね。もったいないなという気がしますよね。皆さんからのいいアイデアをお待ちしております。

3. 商業の活性化について

【ご意見】

都外からの参加だが、市内の大学に通っている。爆買いとか、2階の利用とか、武蔵野市の経済に関することがいろいろ出てきたが、地域経済の発展のためには、今何が主要な問題なのか、また、現在どのような対策、取り組みをしているのかお聞きしたい。

【市長】

吉祥寺は、遠くの方が多く来られていて、ありがたいことだと思っているので、このお客さんに、いかに購買意欲を持っていただけるかというのは、取り組むべき課題のひとつではないかと思っています。

したがって、ほかの商店街にない魅力をもっと出していくことが必要で、現状を良しとせず、これから先のことをいろいろ発想し考え、展開をしていただくことが購買につながっていくと思います。その中で、市は今、直接の経済的支援というより、商店街の振興につながるような支援をしています。いろいろなイベントをやるということに対して、大いに支援をしているところです。

それから、既存の大手の商業施設だけではなくて、広い視点で、このまちでいろいろ創

業などをやっていただく方は、個人的なクリエイティブな事業も大いに結構じゃないかということで、創業支援にも力を入れてまいりました。とりわけ、昨年度には創業を希望する人を支援するための中間支援組織的な施設を市内に4カ所ほど設けて、そこでいろいろ創業者に対してのレクチャーを行うというような取り組みもしておりますので、やがては創業支援の中間組織で学んだ、あるいは育った方が、この地域でいろいろなユニークなお店を開いていただけるのではないかと考えています。

大規模店だけに頼らず、やはり魅力的な個性のある店を吉祥寺に招くことが、総じて吉祥寺の商業環境をよくしていく、いい経済効果につながっていくんじゃないかと思っておりますので、そういう戦略で、これからも吉祥寺のまちづくりを進めていきたいと思っています。

4. 喫煙について

【ご意見】

中町に長く住んでいる。武蔵野市の欠点の一つとして、最近、町なかでたばこが吸えないことがあげられる。たばこ1本吸うためにわざわざファミレスや漫画喫茶に行く人はいないだろうし、中には煙を吹きかけたりするような嫌な人もいる。そして、ポイ捨てによって何年前に、東急百貨店近く美容室が全焼したという大事件があった。

じゃあ、警備員は何をやっているのかというと、実際に聞いてみると何もできない。警察と違って、防弾チョッキも着ていないし、拳銃も持っていないからという。

一方、吸う側もバブルのころに比べて、べらぼうに高い値段でたばこを買っているのに、昔みたいに喫煙所がない。新宿区、三鷹市にはあるのに、武蔵野市にはない。

こう考えると、特効薬として、漫画喫茶みたいに吸える店の半額券、割引券を配る方法が考えられると思う。ある漫画喫茶みたいに30分100円で使えて、非常に吸う側に有利な店もあるので、こういうところを活用してもいいし、最近漫画喫煙のイメージが悪いので、お店のほうもイメージアップにつながってよしいんじゃないかと思う。

【司 会】

たばこのマナーや喫煙場所ということでご意見をいただきました。これは、吸われる方、吸わない方によって意見が分かれると思うんですが、いかがでしょうか。

【市 長】

今、世界的にはたばこの害ということが言われていて、特に東京オリンピックに向けて、マナーの向上ということと同時に、禁煙に向けた取り組みを進めていこうというのが、全

国的な動きだと思いますが、まだまだ具体策が明確になっていないところです。

武蔵野市でも、以前は駅周辺を禁煙にして、マナーポイントといって、唯一駅前に吸える場所を設けていたんですね。灰皿を置く場所を限定していたのですが、多くの方がそこに集中してしまって、その煙は周りに蔓延していくということから、これはなかなか共存が難しいということになって撤去をしました。ですが、確かに吸いたいという声もあるんです。多くの方が来街する中で、屋外でたばこを吸える場所を設けるとするのは、極めて難しいことです。何とか屋内型のたばこが吸える環境ができないか、きちんとした施設を設けるべきではないかということで、日本たばこ産業（JT）さんと協力をして、今研究を進めています。

【ご意見】

ハモニカ横町のみこし置き場になっているところがあるが、ああいう半遊休地みたいなところを使う手もある。気になるのは、たばこ税を何に使っているのかということ。肺がんの治療とか、検査に使っているのかもしれないが、たばこ税の使い道としては、私が先ほど申し上げたような割引券の配布なんかは、一番手っ取り早いんじゃないかと思った。

【市長】

たばこ税は一般税ですので、たばこに関するものを使うということではないです。一般会計に入ってきますので、いろいろな福祉だとか、市が使うお金全般に充てるので、たばこのために使うという税ではないんですね。

5. 大道芸人について

【ご意見】

練馬区から来た。もう少し大道芸人を増やしてほしいが、いかがか。

【市長】

例えば井の頭公園では、アートマーケットということで、いろいろな芸をやる方が登録していますよね。公園で多くの、そういう芸人の方に来てもらって、やっているのはすごくいいですね。そういう形で大いに利用していただければいいと思いますし、このデッキでも、大道芸ではないけれども、いろいろな演奏をしていただいたりするんですね。こういう場所も利用して、大道芸の発表だとかしていただくと、いいのではないのかと思います。

イベントについては、商店街の方も、どんなイベントをやったらいいか考える機会もございますので、そういう提案があったということは、商店街の方にも伝えていきたいと思

っています。

6. 学生の居場所について

【ご意見】

国分寺市に住んでいる。高校のときに、放課後に勉強する場所とか、集まる場所として武蔵境の武蔵野プレイスを利用した。吉祥寺周辺にも、結構、高校や大学があるので、プレイスみたいなものを吉祥寺周辺にもつくってほしいなと思う。

高校のときに、映画撮影を自主的にやっていて、会議室や和室を使いたかったが、有料だったり、借りづらかったりしたので、もうちょっと学生に配慮したものをつくっていただきたい。

国分寺市に比べて、武蔵野市はそういう環境がすごく充実しているの、これからももっと充実させていきたいと思っている。

【市長】

プレイスはできてから今年で6年になりますが、多くの方に利用いただいています。昨年は195万人の利用でした。毎日6,000人から7,000人に利用いただいています。7月が6周年目になりますけれども、そのころちょうど1,000万人を突破するようで、大変評価いただいております。

地下2階にはB2とあって、ティーンズの皆さん方が何でも利用できる、遊びも勉強もできるというところで評価をいただいています。

駅前という立地なので、武蔵野市民だけでなく、結構、市外からも来られていて、実は、半分近くは市外の方の利用です。吉祥寺でも、あるいは三鷹でもプレイスのような施設が欲しいという要望はありますが、武蔵野プレイス自体は、市で1カ所の施設、市を代表する施設ということで全域を対象とした施設なので、その意味からすると吉祥寺に設けるとい位置づけは今のところないです。

ただ、青少年がもっと自由に使える施設というのは要望はありますから、これから公共施設の見直しをしていく中で、どのように地域で捉えていくかというのは課題だと思っています。

また、武蔵野市にはコミュニティセンターが各地域ごとにあります。このコミュニティセンターは、16協議会が運営していて20カ所ありますが、原則どの世代の方も利用可能で



す。コミセンにも若い人が利用しやすいような工夫をしてくださという話をしてい
ところで、コミセンの活性化とか、若い人の利用について、これからも大いに検討していき
たいと思っています。

7. 市民団体支援について

【ご意見】

先ほど、購買意欲の増進のためにイベントの応援などを市がしているというお話があっ
たが、昨年、ハロウィンの時期にお母さん方がイベントを開催されているというのを聞いて、
武蔵野市はお母さんとか、そういう市民間の団体がすごい強いところなんだなと思っ
た。市としてはそういうコミュニティに対して、どのような取り組みをしているのか。

【市長】

地域の皆さん方にはいろいろな取り組みをしていただいて、いろいろなイベントも行っ
ていただいています。先ほどのハロウィンについては、若いお母さんたちが独自にグルー
プをつくって、独自にスポンサーを集めて、会費を集めてやっているの、市からは支援
はしていないんです。ただ、ハロウィンの日には、地元の商店街の皆様方に協力いただい
て、交通整理などを行っているの、あれほど多くの方が集まってイベントができたのでは
ないかなと思っています。

一方で、武蔵野市はいろいろな事業に対して支援をしていこうということで、例えばN
POの皆様方の活動に対する補助金制度だとか、まちぐるみ子育て応援事業とあって、子
育てに関して何かいろいろなイベントをやっていただける方についても、補助を出してい
ます。いろいろな提案をいただければ、それに応じた何らかの支援をこれからもしてい
たいと思っています。制限はありますけれども、今後の皆さん方の活動のやり方によっ
ては、その補助制度の額も含めて拡充に向けて検討していけたらと思っています。

8. 子育て支援について

【ご意見】

待機児童の問題がすごく注目されていると思うが、武蔵野市では、子育て支援にどのよ
うに取り組んでいるのか。

【市長】

全国的には少子化という傾向になっており、人口減少時代を迎えていますけれども、武
蔵野市の人口は現在微増しているし、子どもも若干増えつつあります。人口推計では、向
こう30年間今の数字を維持する、あるいは若干プラスになっていく、かつ、子どもの人口

も向こう10年間は若干増えていくということです。

それと同時に、大変申し訳ないのですが待機児問題はまだ解決できていません。お子さんの数が増えるということと同時に、保育園を要望される家庭の割合がすごく増えてきているんです。10年前に保育園の定員が1,400人だったのですが、この4月には2,800人。つまり、倍増しているんです。ところが残念なことに、今年も待機児を出してしまっています。しかし、保育園を求める家庭がある以上、これはしっかりと対応しなければいけないと考えておりますので、来年度に向けて、認可保育園を5園、認証保育所を3園。認可保育園というのは、大体60人ぐらいですので、5園で300人。認証保育所が40人だから120人。合計で420人ぐらいの定員拡充を図ります。

予測では、これで一定程度の待機児解消になるのではないかと考えておりますけれども、保育園に限らず幼稚園もより一層充実をしていかなければいけないし、それから、幼稚園にも保育園にも通っていない0歳から3歳までのお子さんというのも、実は、3分の1ぐらいいらっしゃいます。最近、近隣関係、コミュニティ関係が希薄になってきて、子育てについても悩まれる家庭があるので、そういう親子も困らないように、武蔵野市独自の施設として0123というのがあります。そこは親子で来てもらって、遊びながらいろいろコミュニケーションをとったり、あるいは相談ができたり、そういう取り組みもしております。いろいろなところで相談できるような機会を増やしているところでありますし、子育てについてはさまざまな施策を積み重ねておりますので、必ずや子育てのしやすいまちと言えるようになりたいと思います。ぜひ、これから家庭を持たれる方は、武蔵野市にお住まいいただきたい。若干家賃が高いということはありますけれども、どうぞ来ていただいて、皆さん方のご期待に応えていきたいと思っております。

【司会】

ありがとうございます。子育て支援のことで、私も一つ聞いてみたいんですけど、吉祥寺にはベビーカーの貸し出し事業があるというふうに聞いたんですが、これは市民だけじゃなくて誰でも利用できるそうなんですが、どこでどんなふうに貸してもらえることができるのでしょうか。



【市長】

今も会場の後ろにベビーカーのお客さんがいらっしゃいますけれども、あのベビーカー

は違いますね。

レンタル無料ベビーカー事業をやっています。「ベビ吉」という名前です。かわいいでしょう。ベビーカーの吉祥寺、「ベビ吉」という名前で、このコピスとアトレとキラリナとパルコと、駐輪場が1カ所ありますが、その5カ所で19台を無料で貸し出しています。午前10時から午後6時だったと思いますが、住所や連絡先などを書いていただければ、無料でお貸しします。電車、バスに乗るときにベビーカーを担いで来るのは大変ですので、ぜひ、こちらまで来ていただいたらベビーカーを借りていただいて、まち歩きを楽しんでいただきたいと思っています。まだまだ台数が足りないという声があるので、貸し出せる場所を今、探しているところです。ぜひ、街なかで協力いただける事業者さんがいらっしゃったら、新たな貸出場所として検討していきたいと思っています。

9. ごみ対策について

【ご意見】

吉祥寺南町に住んでいる。吉祥寺にも何店舗もライブハウスがあって、音楽の練習スタジオも昔からあって、そういうところでいろいろ吉祥寺は音楽にすごく力が入っているまちだが、どうしても、やっぱり一般の方がライブハウスに行くというと、すごく閉鎖的な空間なので、僕らを通して一般の方がライブハウスに行って、ライブを味わっていただく、音楽を味わっていただくとか、そういう活動ができればなと思っている。

ところで、どうしてもごみ袋がちょっと高いなと思っていて、それをどうにかしていただきたい。

【市長】

武蔵野市は、有料ごみ袋で皆さん方に協力いただいています。ごみというのは、処理するのにすごくお金がかかっています。武蔵野市は14万5,000人のまちですけれども、ごみの処理費用だけで30億円かかっていますので、ごみを出す方には、それなりの負担をしていただくということ。ごみ袋は1リットル当たり2円として、20リットルの袋だと40円相当なので、それぐらいは、どうかご負担いただきたい。

実は、有料化にすることによって、ごみを出す抑制につながっていてごみ減量にもなっています。なるべく吟味して、ごみを出さないようにしようとか、あるいはリサイクルに回していこうということなので、有料袋によってごみの量を減らすというのも一つの目的です。あわせて、全体的にコストがかかるので、そのコストの一部負担ということをお願いしています。

23区は、なかなかその取り組みがなくて、ごみが出し放題になっていますけれども、それではいけないなど。23区にいけないぞと言いたいですが、多摩部のほうは、今はほとんどが有料化されております。最近も、どこかの市は有料化を決断されたようです。

ちなみに、武蔵野市は、燃えるごみは独自のクリーンセンターで処理をしていますが、30年たって新しい施設をつくり直しました。ぜひ、見に来ていただきたいです。今までは、ごみ処理場には皆さん方はなかなか行けなかったと思うんですが、今はフリーに誰でも見学OKにしています。処理施設の「見える化」じゃなくて「見せる化」です。どうぞ見てください。

公害のない、クリーンな、まさにそういう操業をしておりますし、見学コースはガラス張りで1周160メートル、もちろん無料ですよ。

きれいな施設です。ごみのUFOキャッチャーみたいなものから、燃焼室はさすがに直接見えませんが、モニターで、1,000度の炎を見られます。それから、それを使って発電をして市役所や周辺の施設に供給しているということも、1周すると学べますので、ぜひ、来ていただきたいと思っています。



クリーンセンター

【司 会】

皆様、ほんとうにありがとうございました。今日は、吉祥寺のまちに市長が飛び出しまして、「また来たいまち吉祥寺へ～あなたのアイデア教えて」というテーマで、市民と市長の青空タウンミーティングを行わせていただきました。

皆様、たくさんの貴重なご意見をほんとうにありがとうございました。

(4) 閉会のあいさつ

【市長】



今日は、特に若い方に参加いただいて、このまちのことをいろいろとご意見をいただきましたけれども、ぜひ、これからも吉祥寺に来ていただく中で、こんなところをもっと変えたらいいのではないかとありましたら、ぜひ、今後言っていただきたいです。また地元では、商店街の皆様、商工会議所の皆様も、すごくこのまちについて関心を持って取り組んでいただいています。

武蔵野市には観光機構もございますので、そういうところにも何かご意見いただいて、それをもとに、前向きに取り組ませていただきたいと思っております。

武蔵野市は、今年、市制施行 70 周年、70 年の歴史を持った市でありますけれども、吉祥寺は、その中でメインの場所のひとつだと思っています。これからも明るい元気な楽しいまちづくりをしていきたいと思っております。これからもご協力のほどお願いいたします。

本日は、ご参加いただきましてありがとうございました。

2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針

(※アンケートでいただいたご意見も含みます。また、同じ趣旨のご意見については、一部割愛しています。)

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
1	吉祥寺の魅力	東京オリンピックが迫っているが、観光振興や地域の活性化につなげるために武蔵野市で取り組んでいることは何か。また、海外の方に一番おすすめの見学スポットを教えてください。	武蔵野市は、文化・芸術・自然等多様な観光資源が存在し、それらを巡る「まち歩き」で都市の魅力を楽しめることが特徴で、吉祥寺の魅力は「まちの回遊性の高さ」にあります。現在、市民ワークショップや中高生世代広場でのワークショップ、市内大学生による外国人インタビューなどを行うなど、外国人に武蔵野市をPRするべきポイントを検討中で、8月から11月にかけては、市の魅力を写した写真を公募し、これらの結果を踏まえて、外国人向けの動画やパンフレットを作成します。多様な都市の魅力を楽しんでいただくために、第二期武蔵野市観光推進計画に基づいて、観光機構と連携しながら都市観光を推進していきます。 東京2020オリンピック・パラリンピックを展望し、ルーマニアのホストタウンとして、今年度は、ルーマニアブラショフ市との友好都市交流25周年を記念し、交流のきっかけとなった国立交響楽団を招聘し、11月23日(木・祝)には市民団等200人以上の合唱団とのジョイントコンサートを、新しくなった文化会館大ホールにて開催し、ホストタウンの更なる啓発と地域活性化を図ります。
2	アーケードの活用	吉祥寺のアーケード街の2階以上の空間を活用したい。例えばこいのぼりを泳がせるようなことを実現させたいと思う。	アーケードについては、基本的に所有する商店会が管理を行っているため、市としてできることは限られています。また、アーケード上部は避難経路となっているほか、緊急時には屋根部分を閉鎖する必要がある等、関連法規により安全性の確保について定められています。その上で、商店街振興に繋がるアーケードの活用について、所有する商店会とともに研究していきたいと考えます。
3	商業の活性化	武蔵野市の地域経済の発展において主要な問題は何か。	来街者の購買意欲を高めるため、武蔵野市らしい商店街の魅力を発信していく必要があると考えています。そのために、商店街振興に繋がるような商店会によるイベント等を支援しています。 また、来街者が訪れたいと思うような個性豊かな個店をさらに増やすため、平成28年度以降、創業を希望する人を支援する創業支援施設(4施設)に対して補助し、支援しています。 平成29年度は市内の産業基礎調査を実施し、商業も含めて現状や課題を把握する予定です。
4	喫煙場所	最近は喫煙場所がない。市はたばこ税を得ているのだから、漫画喫茶のような喫煙可能な店の半額券や割引券を配布してもよいのではないかと。	現在、漫画喫茶を含む飲食店内の禁煙問題に関して、国レベルで議論されている最中であり、現段階では結論がでていないため、市としても国の動向を見守っている状況です。ただし、喫煙場所としてのマナーポイントの設置に関しては、喫煙問題全体に関わってくるため、受動喫煙の影響の少ないマナーポイントについて、日本たばこ産業(JT)と意見交換しながら検討を行っています。 また、たばこの健康への影響の情報提供や、たばこをやめたいと思っいる方に対し、市ホームページや市報等で禁煙の方法や禁煙外来の案内を行っています。たばこをやめる予定のない方にも受動喫煙防止の観点からご理解・ご協力をお願いするとともに、禁煙はいつ始めても効果があることなど、様々な情報を周知して参ります。
5	たばこ税	たばこ税は何につかっているのか。	たばこ税は国たばこ税、地方たばこ税(道府県たばこ税及び市町村たばこ税)、たばこ特別税の3種類からなり、そのうち市町村の税収となるのは市町村たばこ税です。 市たばこ税による収入は法により用途の定められたものではなく、一般財源として市のさまざまな施策に活用しています。

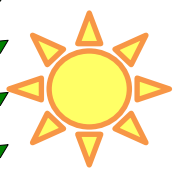
番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
6	学生の居場所	吉祥寺にも武蔵野プレイスマ蹄いな学生が使える施設をつくってほしい。	武蔵野プレイスは、武蔵境地域における図書館機能と、全市的な生涯学習支援・市民活動支援・青少年活動支援の機能を持つ複合施設です。現時点では、同様の機能を持つ施設を三駅圏に新たに設ける計画はありませんが、今後、公共施設や公共サービスのあり方を検討していく中で、プレイスのような複合機能の施設のあり方及びコミセンや他の集会施設との役割分担などを含めて考えていく予定です。
7	市民団体支援	ハロウィンの時期のお母さんを中心とした市民団体の強さを感じた。コミュニティについての市の取り組みを教えてください。	武蔵野市では、平成29年3月に策定した「武蔵野市市民活動促進基本計画改定計画」において、市民活動の促進と自律・自立に向けた支援を、基本施策として位置付けており、様々な支援を行っております。例えば、財政的な支援として、武蔵野市特定非営利活動法人補助金交付事業を実施しており、団体が行う公益活動に対し、団体の健全な発展を促進し、公益の増進に寄与することを目的として、補助金を交付しています。合わせて、補助金交付団体と市民の交流会を開催するなど、団体間の連携作りの支援なども行っています。 また、地域のコミュニティづくりは、地域住民がボランティアで組織するコミュニティ協議会が各地域のコミュニティセンター（コミセン）を活動拠点として行っています。市では、コミュニティ協議会が行うコミュニティ活動に対する補助金を交付し、地域コミュニティづくりの活動を支援しています。また、平成28年度からコミュニティ研究連絡会と共催で、コミュニティ協議会と他団体の連携を深め、担い手を養成する「コミュニティ未来塾むさしの」を実施しています。
8	子育て支援	待機児童の問題が注目されているが、このような未就学児の子育て支援策について教えてください。	0123施設、すくすく泉などの地域子育て支援拠点施設やコミセン、保育所などで行われている子育てひろば事業をはじめ、各種講座・講演会、子育てフェスティバル、まちぐるみ子育て応援事業など様々な子育て支援事業が行政だけでなく様々な地域、団体、施設などを主体として実施されています。 平成28年度に228人の定員拡大を行いました。待機児童の解消には至らず、前年と比べ2人減の120人でした。平成30年4月に待機児童解消を実現するため、認可保育園5園、認証保育所3園を開設できるよう手続きを進めており、これらの対策などで平成30年4月には定員489人の拡大を見込んでいます。
9	ベビ吉	吉祥寺のベビーカー貸出事業について詳しく知りたい。	「ベビ吉」は、市立中学生が市長に提言して実現した、どなたでも無料で利用できるベビーカー貸出しサービスです。吉祥寺駅周辺の5施設(キラリナ・コピス・アトレ・パルコ・パーキングプラザ)で貸出しを行っています。貸出し時間は午前10時から午後6時です。ベビーカーは生後1カ月から4歳0カ月まで対応のA型と、生後7カ月から3歳0カ月まで対応の軽量タイプであるB型を、全施設合わせて19台用意しています。
10	ごみ袋	有料ごみ袋の値段が高い。	現在ご負担いただいているごみ袋の金額は、平成16年度に家庭ごみの有料化を実施するにあたり、市民懇談会、モニター調査、市民意識調査などで検討したうえ、設定した金額です。ごみ袋を有料とすることで、ごみを出す量に応じて手数料を負担していただくこととなりますので、一人ひとりがごみの削減に努め、少しでもごみ量の抑制につながることも期待しております。今後ともごみの減量・分別にご協力いただきたいと思います。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
11	吉祥寺駅のバス	吉祥寺駅の南口のバスがとてもあぶない。北口に一本化するなど他の方法はないか。	吉祥寺駅周辺の交通環境改善については、北口から南口まで含め検討を継続しています。南口については、バスと歩行者が集中する危険な状態であるパークロードから、バスの通行をなくし、歩行者優先の安全な道路空間を形成するため、吉祥寺駅南口に約1,900㎡の交通広場を整備する計画が平成12年に都市計画決定されました。現在は、地権者との折衝を重ねながら用地取得を進めるとともに、交通管理者との協議を進めています。
12	高層タワー	吉祥寺の町全体が見えるタワーなどの高層スペースを設けてほしい。	高層タワーが駅前付近に出来ることについては、吉祥寺らしいまちづくりのあり方とともに検証する必要があると考えます。今年度より策定から10年を経過した「吉祥寺グランドデザイン」の改定に着手するため、その中で改めて様々な議論を深めつつ、吉祥寺の魅力あるまちの将来像を考えていきます。
13	子どもの施設	アトレやキラリナ、コピスなどに託児所や家庭支援センターを作れないか。	子どもに関する悩みや相談を、子ども家庭支援センターや関連部署でお受けしています。また、子育て親子の交流活動など、つどいの場である子育てひろば(0123施設、すくすく泉、いこっとなど)、共助のしくみによるコミセン親子ひろばを実施しています。現時点では、相談窓口や子育てひろばを商業施設に展開することは予定しておりません。また、保育施設の設置には、お子さま一人当たりの基準面積や二カ所二方向の避難路の確保をはじめとした厳格な基準がありますが、東急REIホテルなどに保育施設が入居している実績もあります。テナントとの兼ね合いもありますので、他自治体の事例なども参考に研究してまいります。
14	お祭り	象の銅像ができたのを機会に、4月8日に花まつりを実施してはどうか	タイからやってきたアジアゾウの「はな子」は、長年市民に愛され、その存在を後世に伝えるために5月5日に吉祥寺駅北口に銅像が設置されました。市では、毎年4月第1日曜日に桜にちなんだ祭りとして「武蔵野桜まつり」を実施しています。地域や地元商店会等が実施する花まつりを含むイベントについては、必要に応じて支援していきたいと考えています。

3. アンケートでいただいた感想

(※アンケートの自由回答欄でいただいた感想のうち、主なものを掲載しています。)

1	市長との距離も近く、市政が把握できてよいと思う。
2	コピス吉祥寺と1階という、若者や外国人が多く行き交う場所でタウンミーティングを開催したことで、このイベント自体の知名度が上がったのではと思います。 市外に住んでいると、吉祥寺のイメージが「住みやすい」などシンプルなものしか浮かばなかったのですが、お話を聞いて武蔵野市が様々な取り組みをしていることに驚きました。
3	吉祥寺に在住しておりますが、沢山のイベントがなされていることを初めて知りました。とても勉強になりました。市長のお話を直接聞くことができ、素晴らしい時間でした。 駅前だけでなく、サンロード出口などのお店等、活性化できるとより良い街になるのではないかと考えました。
4	喫煙所の設置やゴミ袋の価格など、市長の考えを聞くことができよかった。
5	質問の持ち時間をもう少し長くしてほしい。 また、吉祥寺での開催が年に1回では少なすぎる。せめて2回にして欲しい。
6	市長の話に出てきた「歩いて楽しい街」というコンセプトは、とても分かりやすく素晴らしいと思いました。 はな子像がハチ公像のようになって欲しいです。 大変有意義でした。これからも続けてください。
7	屋外という開かれた場所でミーティングが行われたことで、意見や市長の回答を聞きやすかったと思います。
8	市長が若い世代の事をすごく深く思われているのがよくわかりました。
9	他市より施設がしっかりしているので、もっともっと良くして行って欲しいです。



第68回 市民と市長の 青空タウンミーティング

5月14日(日) 13:30~15:30

※小雨実施

@ コピス吉祥寺ふれあいデッキこもれび

★テーマ★

また来たいまち吉祥寺へ ～あなたのアイディア教えて

邑上市長が休日の街中で、来街者の皆さんとテーマに沿った意見交換を行います。どうぞお気軽にご参加ください！

今年の“吉音コンテスト”グランプリ受賞者の演奏も予定しています。

申し込み不要です。
当日直接会場へ！



第64回タウンミーティングの様子

コピス吉祥寺 ふれあいデッキこもれび
(武蔵野市吉祥寺本町 1-11-5)



問い合わせ

武蔵野市役所 市民活動推進課

電話 0422-60-1829

FAX 0422-51-2000

主催：武蔵野市 協力：むさしのFM

市民と市長の青空タウンミーティング

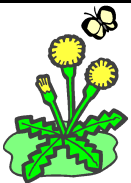
当日プログラム（予定）

13:30 オープニング
ミニステージ（一橋大学アカペラサークル The First Cry）
一橋大学の学生を中心としたアカペラバンドです。

14:00 第1部
タウンミーティング
吉祥寺の魅力について、参加者と市長が話し合います。

15:00 第2部
ミニステージ（ますかけ）
5月5日に行われた吉祥寺音楽祭第16回吉音コンテスト
グランプリ受賞アーティストです。

15:30 終了予定 ※都合により変更する場合があります。



当日参加できない方で、ご意見・ご要望のある方は、下記枠内にお書きになり、市役所市民活動推進課、または各市政センターにお届けいただくか、FAXで市民活動推進課（0422-51-2000）にお送りください。

第68回

市民と市長の青空タウンミーティング

報告書

発行 平成29年7月

武蔵野市 市民部 市民活動推進課

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話(0422)60-1829 (直通)